

Ⅱ. 平成 30 年度補正予算

平成 30 年度の当初予算の概要については、前回の財政事情で説明しましたので、今回は補正予算（11 月臨時補正予算まで）の概要について説明いたします。

1. 一般会計

(1) 補正予算第 1 号（4 月臨時補正予算）

部活動指導員活用研究事業補助金等に関する予算の計上を行いました。その結果、補正予算の総額は 448 千円の増額で、これを既定の予算と合わせると 7,461,426 千円となっています。

(2) 補正予算第 2 号（6 月補正予算）

人事異動に伴う人件費の補正および事業費の増減に伴う予算の計上を行いました。その結果、補正予算の総額は 161,142 千円の増額で、これを既定の予算と合わせると 7,625,568 千円となっています。

歳入の主な内容は、次のようなものです。

① 国庫支出金	66,341 千円の増額
② 県支出金	5,527 千円の増額
③ 繰入金	44,000 千円の増額
④ 諸収入	2,645 千円の減額
⑤ 町債	50,900 千円の増額

歳出の主な内容は、次のようなものです。

① コミュニティ助成事業補助金	4,700 千円の増額
② 施設型給付費	5,504 千円の増額
③ 健康増進計画策定業務委託料	2,500 千円の増額
④ きやま健康プロジェクト業務委託料	3,000 千円の増額
⑤ 三国・丸林道路改良設計業務委託料	5,000 千円の増額
⑥ 跨線橋（鹿児島本線）橋梁補修事業負担金	20,871 千円の増額
⑦ 道路改良工事に伴う物件等移転補償費	6,131 千円の増額

⑧ 退職団員退職報償金	4,322 千円の減額
⑨ 文化財備品	3,244 千円の増額

(3) 補正予算第3号(8月専決処分)

7月豪雨の災害に伴う予算の計上を行いました。その結果、補正予算の総額は130,000千円の増額で、これを既定の予算と合わせると7,755,568千円となっています。

(4) 補正予算第4号(9月補正予算)

事業費の増減に伴う予算の計上を行いました。その結果、補正予算の総額は1,850,671千円の増額で、これを既定の予算と合わせると9,606,239千円となっています。

歳入の主な内容は、次のようなものです。

① 地方交付税	265,563 千円の増額
② 国庫支出金	347,300 千円の増額
③ 県支出金	480,792 千円の増額
④ 財産収入	143,790 千円の増額
⑤ 繰入金	40,367 千円の減額
⑥ 繰越金	125,545 千円の増額
⑦ 諸収入	19,126 千円の増額
⑧ 町債	413,906 千円の増額

歳出の主な内容は、次のようなものです。

① 旧公民館解体工事	32,336 千円の増額
② 財政調整基金積立金	70,300 千円の増額
③ 公共施設整備基金積立金	109,748 千円の増額
④ 地方創生拠点整備基金積立金	294,031 千円の増額
⑤ 基山保育園等建設工事实施設計業務委託料	32,727 千円の増額
⑥ 基山保育園等建設工事監理業務委託料	15,336 千円の増額

⑦ 農地農業用施設災害復旧工事	151,300 千円の増額
⑧ 林業施設災害復旧工事	336,650 千円の増額
⑨ 公共土木施設災害復旧工事	117,158 千円の増額

2. 国民健康保険特別会計

(1) 補正予算第1号（6月補正予算）

人事異動に伴う人件費の補正を行いました。その結果、補正予算の総額は1,931千円の増額で、これを既定の予算と合わせると2,030,604千円となっています。

(2) 補正予算第2号（9月補正予算）

9月補正予算においては、主に基金積立金等の追加計上を行いました。その結果、補正予算の総額は88,000千円の増額で、これを既定の予算と合わせると2,137,512千円となっています。

3. 後期高齢者医療特別会計

(1) 補正予算第1号（9月補正予算）

9月補正予算においては、後期高齢者医療保険料等納付金の補正等を行いました。その結果、補正予算の総額は25,212千円の増額で、これを既定の予算と合わせると257,472千円となっています。